

社会

第1学年

育成を目指す資質・能力【「基礎・基本」の力】【思考力・表現力・対応力】【高い志とチャレンジ精神】

単元名

世界の諸地域 ー北アメリカー ～世界に与える影響を主題に～

- 日時 令和5年10月11日(水) 第5校時 13:40～14:30
- 学年・学級 第1学年A組 (男子13名, 女子10名 計23名)
- 場所 1年A組教室
- 単元の目標

アメリカ合衆国で巨大な産業が発達した結果、北アメリカ州に暮らす人々と世界に与える影響や、それによって生じる課題を理解し考察することができる。

5 単元設定の理由について

(1) 単元観

本単元は、中学校学習指導要領社会(地理的分野)の内容「B世界の様々な地域」の中項目「(2)世界の諸地域」の「④北アメリカ」である。この中項目は、空間的相互依存作用や地域などに関わる視点に注目して、世界の諸地域で見られる地球的課題の要因や背景をその地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する力を育成することを主なねらいとしている。

北アメリカ州では、政治・経済・文化の面で影響力のあるアメリカ合衆国を中心に上げる。アメリカは、大規模農業により、「世界の食料庫」とよばれている。工業では、五大湖周辺の鉄鋼・自動車生産からサンベルトの先端技術産業へと変化し、世界をリードしている。また、ファストフード店の世界展開にも見られるように、アメリカの文化や生活様式が世界に広がっている。これらの根底には、大量生産があり、大量生産・大量消費から生じる地球的課題についても考えさせることができる単元である。

(2) 生徒観

6月に実施した標準学力調査(内容:小学校6年社会)では、右の表のように全国平均よりも高い正答率を示している。この調査のうち、世界地理に関連する小問の正答率でも、本学級81.0%(全国58.7%)という結果であった。この小問は、「中国について、あるテーマについて4つの資料を集めた。そのテーマとして最も適切なものを4つの選択肢から選ぶ。」という内容であった。

	本学級	全国
全体	59.8%	53.3%
基礎	56.5%	52.3%
活用	67.2%	55.7%

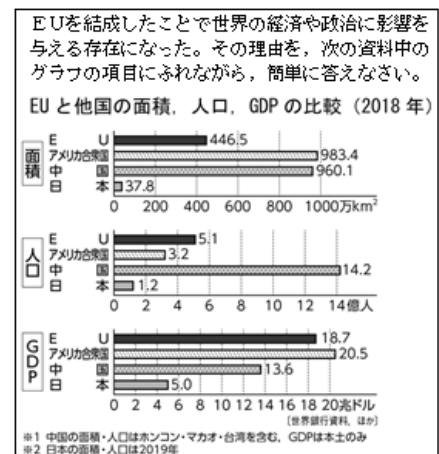
4つの資料を集めた。そのテーマとして最も適切なものを4つの選択肢から選ぶ。」という内容であった。

一方、右の問題は1学期期末試験で出題したものである。

この問題についての解答の状況は、次の通りであった。

(正答)人口とGDPでアメリカ合衆国と肩を並べ対抗できるようになったから。	1人
GDP, アメリカ合衆国(2点について記述)	6人
GDP (1点について記述)	5人
その他の誤答	6人
無解答	3人

この結果から、資料を読み取り、考察したものを文章として表現する力を育てていく必要があると考える。



(3) 指導観

本単元では、主にアメリカ合衆国を扱い、「アメリカ合衆国で巨大な産業が発達した結果、世界にどのような影響が生じているだろうか。」を単元を貫く問いに設定する。

各授業での終末の「振り返り（その授業のねらいに対する自分の考え）」を書く場面では、使用する語句を提示し、条件を明確にする。また、生徒の「振り返り」を幾つか紹介することにより、自分の「振り返り」とのについて比較する場面を設ける。これらのことにより、生徒に自分の考えを書く力を育てていきたい。

6 単元（題材）の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
アメリカ合衆国の自然環境や人口、産業の特色について理解し、まとめている。	アメリカ合衆国の産業が世界に与える影響を多面的・多角的に考察し、表現している。	世界に大きな影響を与えるアメリカ合衆国の産業や文化について主体的に追究し、課題を解決しようとしている。

7 単元の指導と評価の計画(全6時間)

学習活動	評価				つけたい 資質能力	
	知 技	思 表	主 体 的	評価規準		評価方法
○課題の設定（1時） 第1時「北アメリカ州の自然環境」 ・北アメリカ州の自然環境には、どのような特色がみられるだろうか。		◎	○	・アメリカに対して知っていることを共有し、学習への意欲を高めている。 ・「西経100度」という語を用いて、気候や地形の特色を考察している。	授業観察 振り返り	
○情報の収集（4時） 第2時「大規模な農業と多様な農産物」 ・なぜアメリカ産の農産物は安いのだろうか。		◎		・「大量生産」という語を用いて、多様な農作物を生産できる理由を考察している。	振り返り	思考力 表現力 対応力
第3時「世界をリードする工業」 ・アメリカの工業は、どのように変化しながら、世界をリードするまでに発展したのだろうか。	◎			・「五大湖」「南部」という語を用いて、工業分布図を活用してまとめている。	振り返り	
第4時「移民の歴史と多様な民族構成」 ・人種、民族の分布にかたよりがみられるのは、どうしてだろうか。	◎			・「アフリカ系」「ヒスパニック」という語を用いて、移民や開拓の歴史、民族構成の特色についてまとめている。	振り返り	
第5時（本時） 「アメリカ合衆国にみる生産と消費の問題」 ・アメリカの生活様式は私たちの生活にどのような影響を与えているのだろうか。		◎		・「車社会」「大量の商品」という語を用いて、アメリカ式量販店の特徴を考察している。	振り返り	思考力 表現力 対応力
○整理・分析 ○まとめ・創造・表現 ○実行・ふり返り 第6時「単元の振り返り」 ・今まで学習してきた内容を振り返り、単元を貫く問いについて整理する。			○	・個人、班での話し合いを通して、単元を貫く問いに主体的に追求し、解決しようとしている。 ・単元を貫く問いについて、多面的・多角的に考察し、表現している。	行動観察 振り返りシート	思考力 表現力 対応力

8 本單元において育成しようとする資質・能力について

思考力・表現力・対応力

9 本時の展開

(1)本時の目標

アメリカの量販店を通して、アメリカの生活様式の特徴を説明できるようにする。

(2)本時の評価規準

コストコの特徴を考察し、車社会と関連付けて表現できている。

(3)本時の準備物

パワーポイント、配付資料（「コストコの国内店舗分布図」、「北海道・広島店舗周辺地図」「南関東の店舗周辺地図」）、ホワイトボード（意見交流用）、ワークシート

(4)本時の学習過程

学 習 活 動	指導上の留意事項 (◇) (◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て)	評価規準〔観点〕 ★資質・能力 (評価方法)
1 導入 [1分]		
○課題意識を持つ。	◆「スーパーマーケットに行くペースは？」と質問し、本時の内容「買い物」を提示する。	
2 ねらいを確認する [2分]		
○本時のめあてを確認する。	◆アメリカの生活様式として、日本にあるアメリカの量販店（コストコ）に焦点化する。	
めあて アメリカの量販店を通して、アメリカの生活様式の特徴を説明できる。		
3 本時のミッションを設定（確認）する [2分]		
○ミッションを知り、本時の学習の流れを理解する。	◇コストコ、世界 860 倉庫店、日本 33 倉庫店。 MISSION これが、コストコの出店条件です！！	
4 情報を整理・分析し、問題解決をする [25分]		
<p>○コストコの店内の様子を見て、何みたいかを考える。 【予想される生徒の反応】 ・倉庫みたい。</p> <p>○コストコの商品の特徴は何かを読み取る。 【予想される生徒の反応】 ・個数が多い。大きい。 ・安い。</p> <p>○コストコの出店条件について考える。</p>	<p>◆店内の画像を示し、天井、通路の広さ、パレットと、見るポイントを示す。 ◇フォークリフトで商品を搬入する動画を提示する。 ◇コストコは、「●●倉庫店」という。</p> <p>◆店内や商品の動画を見る。 ◆「冷凍餃子は何個入り？ディナーロールは何個入り？ピザは直径何cm？」と確認する。</p> <p>◇資料「日本国内の店舗分布図」を提示する。 ◆「出店条件を4つ考えよう。」と事前に指示する。</p>	<p>★【高い志とチャレンジ精神】 (授業観察)</p>


<p>【予想される生徒の反応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広い面積。 ・人口が多い。 ・近くに道路がある。... 	<p>◇「東京都には1店舗しかないこと」「北海道は2店舗、中国・四国地方には1店舗しかないこと」をアプローチの視点として、学級を2つのグループに分ける。</p> <p>◇個人思考→グループ思考の時間を設定する。</p> <p>◇各条件には、その理由も考えさせる。</p>	
<p>5 学習のまとめをする [10分]</p>		
<p>○全体で意見を交流する。</p>	<p>土地条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・半径 10 kmの人口が 50 万以上 ・敷地面積 15000 坪以上，建築面積 4500 坪 ・駐車場 800 台以上 ・車のアクセスが良い 	<p>コストコの特徴を車社会と関連付けて考察している。</p> <p>★【思考力・表現力・対応力】（ワークシート）</p>
<p>6 本時のふり返しをして、次時につなげる [10分]</p>		
<p>○めあてに対する授業のふり返しを生徒のことでふり返させる。</p> <p>○コストコ再販店が増えている理由を考える。</p>	<p>◇「車社会」「大量の商品」という語を用いることを指示する。</p> <p>◎生徒のふり返し アメリカは、車社会である。買い物も、車を使うので、店は大きく、駐車場も広くなった。大量の商品を買ってくれるので、価格も安くなる。</p> <p>◆「もし自分が東京で一人暮らし、車を持っていなかったら、コストコで買うか」と問いかけ、判断させる。その理由も問う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多すぎる。持って帰られない。遠い。 <p>◇コストコ再販店の動画を見る。</p>	

(5)板書計画

〈 アメリカ合衆国にみる生産と消費の問題 〉 10/11

めあて アメリカの量販店を通して、アメリカの生活様式の特徴を説明できる。

ミッション これが、コストコの出店条件です！！

 世界 860 店。日本 33 店。

<p>〔コストコの特徴〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倉庫みたい。店が広い。 ・商品が大きい。量が多い。 <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">安い</p>	<p>〔出店の条件〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京都には1店舗。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・広い土地。 ・広い駐車場。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0; text-align: center;">(省略)</div> <p style="text-align: center;">...</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・人口が多い都市の近く。 ・広い駐車場。 ・交通の便がいい。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0; text-align: center;">(省略)</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・中国・四国には1店舗。北海道は2店舗。
---	---	--

ふり返し アメリカは、車社会である。買い物も、車を使うので、店は大きく、駐車場も広くなった。大量の商品を買ってくれるので、価格も安くなる。